

JFAキッズ(U-6)サッカーフェスティバル2024北海道in札幌 報告

2024. 8. 7 (一社)札幌地区サッカー協会 キッズ委員会

例年は9月に開始していましたが、今年は、会場の都合で真夏の開催となった「JFAキッズ(U-6)サッカーフェスティバル2024北海道in札幌」。気温の心配もありましたが、最高気温も25℃とさほど高くない中で無事に開催することができました。7月27日(土)、札幌サッカーアミューズメントパークの天然芝グラウンドでは、46名(年長児19名、年中児19名、年少児4名、3歳児3名、2歳児1名)のサッカーキッズと13名のスタッフがいろいろな運動にチャレンジしたり、ボールを追いかけて楽しい時間を過ごすことができました。



開始前の自由時間

ピッチには、ゴールやトレーニング器具を用意しておくことで、受付を終えた子どもたちは、思い思いに遊び出します。自由に動いたり遊んだりするこの時間も大切にしたいと考えています。



入場行進

入場行進では、ハイタッチで子どもたちを迎えるスタッフの顔にも、自然と笑顔があられます。

トレーニングタイム



鬼遊びは、子どもたちに人気の遊びです。体力や脚力を鍛えることだけでなく、「追いかける」「かわす」などの動きを通して、対人感覚やステップ、フェイントなどは、サッカーにつながる基礎的な動きや感覚づくりにつながります。



キックターゲット(的当て)のひとつです。倒した的を自分で直す、そして、自分で考えて倒したい的を作るといふ、自発的な活動も大切にしています。



バランスをとるための上手な体の使い方にも気付いてもらうためのコーナーも用意しました。

一人での参加が心細い子は、おうちの方と一緒にチャレンジすることもOKです!



サーキットコーナーで、子どもたちは、スタッフの予想を超えた、動き方や遊び方をいつも見せてくれます。スタッフも子どもたちから学ばせてもらっています。

ゲームタイム



スタッフも入って、一緒にゲームを楽しみました。子どもたちの楽しそうな大きな声が響き渡る瞬間です。



最後は、(一社)札幌地区サッカー協会：石崎副会長から、参加賞をいただいて終了です。また、遊びに来てくださいね!